

各位

2024年9月19日

ダイビル株式会社

「淀屋橋ダイビル」リニューアル工事による 「ZEB Oriented」認証取得のお知らせ

ダイビル株式会社（大阪市北区、代表取締役社長執行役員 丸山卓）は、「淀屋橋ダイビル」にて実施しておりましたリニューアル工事（2022年8月～2024年8月）において、「建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)」^{*1}の★5を達成すると同時に、「ZEB Oriented」^{*2}認証を取得しましたのでお知らせいたします。

【省エネ性能ラベル】



淀屋橋ダイビルのリニューアル工事では、屋上防水改修、電気設備の更新、照明器具のLED化、熱源・空調機器の更新、トイレ全面改修などを実施しました。加えて、貸室内への非常用電源供給（オプション）など、BCP性能の向上も実現しております。

今回のリニューアル工事に伴い、一次エネルギー消費量は約23%削減され、BEI値0.6以下を達成しております。

BEI値…建物用途毎に定められている基準一次エネルギー消費量に対する設計一次エネルギー消費量の割合。値が小さいほど一次エネルギー消費量が小さく省エネ性能が優れています。

News Release

■当社のサステナビリティに対する取り組み

ダイビルグループにとって、サステナビリティへの取り組みは最も大切なミッションの一つです。こうした考えは、「グループ行動規準」に具現化されています。経営理念を志向し、「グループ行動規準」を遵守して企業活動を行うことに、我々は最大限の努力を尽くし、社会とともに持続的発展を目指していきます。

今回の淀屋橋ダイビルは当社として初のリニューアル工事による ZEB Oriented 認証取得物件となります。当社では 2022 年度に各マテリアリティに関連する KPI を設定しており、新築物件のオフィス部分においては ZEB Oriented 以上の取得率 100% を目標としています。一方で既存物件においては、設備更新スペースの制約、入居テナント様への影響などから ZEB 化への難易度は高く、明確な目標は掲げておりませんが、今後もリニューアル工事を行う際は、利便性に加え環境性能の向上にも取り組むことで脱炭素社会の実現を目指して参ります。

※1 「建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)」とは、2014 年に一般社団法人住宅性能評価・表示協会により開始された、建築物の省エネルギー性能の表示制度のことです。BELS の評価には BEI(基準一次エネルギー消費量に対する設計一次エネルギー消費量の割合)という指標が用いられています。BELS では、BEI の値によって星の数で 6 段階評価が行われ、性能が良いほど星の数が増えます。ZEB の基準を満たしている場合、BELS の星表示に加え、「ZEB」「Nearly ZEB」「ZEB Ready」「ZEB Oriented」の表示をすることもできるようになります。

※2 「ZEB Oriented」とは、外皮の高性能化及び高効率な省エネルギー設備に加え、更なる省エネルギーの実現に向けた措置を講じた、延べ面積が 1 万平方メートル以上の建築物を対象とした認証制度です。淀屋橋ダイビルの主要な用途である「事務所等」の範囲においては、基準一次エネルギー消費量から 40% 以上の削減が ZEB Oriented 認証取得の判断基準として定義されています。

【屋上機器設置スペース (改修後)】



News Release

【基準階トイレ（左：改修前 右：改修後）】



■建物概要

名称	淀屋橋ダイビル
所在地	大阪府中央区高麗橋 4-4-9
交通	大阪メトロ御堂筋線 淀屋橋駅徒歩 2 分
用途	事務所・駐車場
規模	地上 14 階、地下 2 階
延床面積	11,273.19 m ² (3,410.14 坪)
竣工	1997 年 2 月

以 上

【お問合せ先】ダイビル株式会社 建設技術部 技術課 TEL：06-6441-4010
